

ワークショップフェスティバル

～劇場でともだちを作ろう～

今年の夏休みはワークショップに挑戦しよう。アルテリオ小劇場では、仲間やご家族と楽しく音楽や演劇を体験するプログラムをご用意しました。テーマは＜コミュニケーション＞。普段はあまり意識されないかもしれませんが、私たちが周りの人たちとお互いに仲良くするにはとても大切なものです。アートセンターでしか体験できない＜舞台上で行うワークショップ＞という貴重な経験を通して、たくさんの新しい出会い・発見をしてみませんか。劇場でお待ちしております！！

7/25 ▶ 28
木 日

親子ワークショップ

親子で参加していただくワークショップです。演劇の手法を用い、ゲーム、遊びを通して、親子、参加者同士のコミュニケーションを取っていきます。普段なかなかお子さんと一緒に過ごせない親御さんにもたまにはお子さんと一緒に声をだしたり体を動かしたりしませんか？お互いに新鮮な発見があるかもしれません。

講師 西垣耕造

定員 15組 30名

対象 子供：小学4年生～中学3年生 / 親：年齢制限なし

日にち 2013年7月25日（木）～28日（日）全4日間

時間 13：00～16：30

参加費 親子1組 6,000円（4日分の金額です）

☆このワークショップは親子で参加する内容になっております。見学はご遠慮ください。

☆参加される親御さんは、保護者としてご参加いただければ、ご親戚やご友人でも構いません。

☆最終日はワークショップの成果を発表しますので、4日間すべてにご参加ください。

7/29 ▶ 31
月 水

ぼんてん

梵天・和太鼓ワークショップ

力いっぱい太鼓をたたくことは気持ちいいことです。周りのお友達と息を合わせて、音を合わせて、耳を澄まして一緒に太鼓をたたいてみませんか？普段なかなか経験できない『舞台の上でみんなで演奏』してみよう。

講師 小林桃・福士夏子

対象 幼児～小学6年生

日にち 2013年7月29日（月）～31日（水）全3日間

時間 ①幼児クラス 10：00～10：40
②小学生低学年 11：00～11：50 / 13：00～13：50
③小学生高学年 14：10～15：30

定員 各回 15名（幼児クラスのみ10名）

参加費 幼児クラス・小学生低学年 1,000円
小学生高学年 1,500円（※金額は全て1日分の金額です）

☆ワークショップは1回1日で終了しますので、3日間通う必要はありません。

☆希望クラスと参加日時をひとつ選んでください。

☆開催時間は若干の変更の可能性があります。

8/5 ▶ 11
月 日

ミュージカルワークショップ

1週間でミュージカルを体験しよう。ミュージカルはお芝居・歌・ダンスの要素があります。この3つを体験しながら、最終日には短い作品を完成させます。技術を磨くだけでなく、仲間とともに稽古を積み重ね、一つのことを完成させる喜びや楽しさを感じてください。

講師 大谷賢治郎（構成・演出） 西村勝行（音楽監督）
萩原かおり（歌唱指導） 稲光志帆子（振付）
山田由起子（ピアノ） 原田亮（アシスタント）

対象 小学生以上 定員 20名

日にち 2013年8月5日（月）～11日（日）全7日間

時間 10：00～15：00（途中、昼休みあり）

参加費 小学生～中学生 3,500円 / 高校生以上 7,000円
（7日分の金額です）

☆昼食は各自でご用意ください。（アートセンター内フリースペースで食べることができます）

☆毎日、担当の先生ごとに、時間割を組んで、最終日に発表会にむけて作品作りをしていきます。

☆基本的に7日間、全日程参加してください。

締切

2013年7月14日（日）※当日消印有効

応募方法

往復ハガキにてお申込み下さい

【往信】

- ①希望ワークショップ名
- ②和太鼓ワークショップ希望者は日にち、クラス、時間帯を明記
- ③お名前（フリガナ） ④ご住所 ⑤電話番号 ⑥年齢
- ⑦応募動機 ⑧お子さんが参加される場合は保護者の方のお名前と電話番号

【返信】

表に応募者の「お名前」、「ご住所」をお書きください。

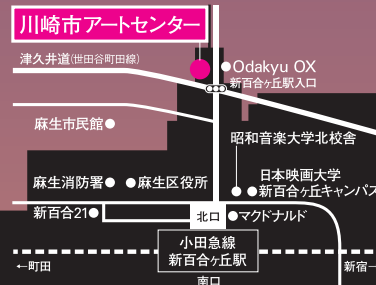
宛先：〒215-0004 川崎市麻生区万福寺 6-7-1
川崎市アートセンター アルテリオ小劇場ワークショップ係

※ハガキ1枚にて1コースまでのお申込みが可能です。

※応募者多数の場合は抽選となります。結果は7月18日（木）発送予定。

会場 川崎市アートセンター アルテリオ小劇場

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺 6-7-1
TEL：044-955-0107 FAX：044-959-2200
Mail：info@kawasaki-ac.jp URL：http://kawasaki-ac.jp/th/
小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分 ※駐車場はございません



各講師プロフィール

親子ワークショップ

KOZO NISHIGAKI

西垣耕造(俳優・演出・ワークショップダイレクター)



1965年生まれ。兵庫県出身。日本社会事業大学社会福祉学部卒業。1997年、東京演劇集団風に入団。2002年には文化庁の芸術家在外研修員としてロサンゼルスに渡り、作家ライル・ケスラー氏のもとでイマジネーション・ワークショップを学ぶ。現在は俳優として舞台に立つとともに、全国の小・中・高等学校の授業や地域活動において、児童・生徒・先生方と演劇の手法を取り入れた「コミュニケーション・ワークショップ」を実践。また、障害を持った人たち、社会との接点を見いだせずにいる若者たちとのワークショップも全国各地で展開している。公益社団法人日本劇団協議会常務理事。



梵天・和太鼓ワークショップ

WADAIKO

和太鼓

BONTEN

梵天



川崎市を地元幅広く活動している梵天。伝統的な和太鼓のリズムや様式美に加え、独自の舞台表現はこれまでの常識を超えた音楽性の高さで高い評価を得ている。かわさき・しんゆり芸術祭「アルテリッカしんゆり」では第1回より連続参加し、5周年の今年は昭和音大テアトロ・ジーリオ・ショウワにて1300人の観客に絶賛される。また、一般の方向けの和太鼓教室「未来太鼓道場」を主催し、20周年を来年に控え、4歳から80歳まで、約400名の生徒と共に、日々稽古に励んでいる。

ミュージカルワークショップ

OTANI KENJIRO

大谷賢治郎(構成・演出)



1972年生まれ。サンフランシスコ州立大学演劇学科卒業。帰国後、両国シアターXを中心に、イスラエル、ドイツ、オーストラリアなどで俳優として演劇活動を行う。2009年より「ハナナのかばん」の演出助手として劇団銅鑼の活動に参加、同公演の「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」にて全国の小中学校のワークショップ指導を毎年行なっている。2013年5月、劇団銅鑼公演「不思議のかばん」の作、演出、美術を手掛ける。川崎市アートセンターでは劇団わが町「わが町しんゆり」にワークショップ講師・演出助手として参加。東日本大震災における子どもたちのためのアートプロジェクト「ユニコーンの角」主宰。国際児童青少年演劇協会会員。



KATSUYUKI NISHIMURA

西村勝行(音楽監督)



昭和音楽短期大学声楽科・東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。在学中より、ホテルオークラ・東京プリンスホテル・多数のライブハウスなどで演奏を始める。以後20年以上に渡って、渡辺プロダクション東京音楽学院・TBS緑山スタジオ・日本TV音楽学院などで、講師を務める。主な音楽監督作品は「賢者の贈り物」「私の下町母の写真」(文化庁芸術祭演劇部門大賞受賞)などがあり、最近では、昭和音楽大学ミュージカル「ねこはしる」「The Sound of Music」「Out of My Dreams」の音楽監督を担当した。現在、昭和音楽大学准教授・日本作曲家協会々員・日本音楽著作権協会信託会員・あさおポップスコーラス主宰。

KAORI HAGIWARA

萩原かおり(歌唱指導)



東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。二期会会員。奄美観光大使。昭和音楽大学准教授。三木稔作曲のミュージカルオペラ「うたよみざる」のヒロイン末子(よてこ)役でデビュー。以来、コンサートやミュージカル等のステージを中心に幅広く活躍中。祖父は二人とも奄美出身。ルーツを辿った奄美への旅で西郷隆盛の島妻であった「愛加那(あいかな)」という女性の遠縁であることを知り、それをきっかけに彼女の生涯を綴った楽曲を創作。歌と語りで構成した「歌物語 愛加那」として各地で上演。夏はポップス、冬はクラシックを中心とした気軽に楽しめるライブ「かおり'sカフェ」もこの3月で10回目を数え、毎回好評を博している。

SHIHOKO INAMITSU

稲光志帆子(振付)



ジャンルにとらわれず幅広いダンスをこなすダンサーとして数々の舞台やイベントに出演。現在、昭和音楽大学附属音楽教室ミュージカルコース講師。主な出演作品は、ミュージカル『ねこはしる』(新国立劇場中ホール)、『テニスの王子様100曲マラソン』ダンサー(パシフィコ横浜国立大ホール)、東芝府中吹奏楽団演奏会、日本初演ミュージカル『ZAADVAN SATAN』アンナ役(府中の森芸術劇場どりーむホール)、SEGA PSPソフト『初音ミクProject DIVA』&『ミクの日感謝祭』モーションアクター、川崎青年会議所60周年記念事業「もぐもぐマン」主演。川崎市アートセンターでは2012年ヤングミュージカル「青い鳥」で振付を担当。